



# せいひ会だより

2024年(令和6年)  
5月1日発行  
<第299号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>



グループホームでは今、色んな野菜が収穫できます。レタスに人参、さやえんどう、ねぎ等々。収穫した野菜はもちろん皆で美味しくいただきます。それ以上の収穫があれば、重さを量って、キレイにして袋詰めにしてから職員食堂で販売します。土いじりが大好きな橋口さんは「こんなことしか出来ませんが、これが楽しくて楽しくて」と汗をかきかき、毎日草取りや野菜の収穫を手伝ってくださいます。



## 随 ずっ ところばし

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は元亀の里ケアサービス室山口章さんです。

全国老人保健施設協会から応援の要請を受け、長崎県の代表という心意気を持って3月12日から17日まで石川県の避難所『いしかわ総合スポーツセンター』に介護職員として派遣されました。避難所の方は大半が家の崩壊などでご自宅に住めない方でした。私に求められたのは体のケアは勿論のこと、被災された方々に寄り添う心のケアが大きな部分を占めていました。最終日は避難者が使用している段ボールベッドで休ませて頂きました。短い時間でしたが、介護職員として人としての心のケアの大切さを学ばせて頂きました。将棋を指した避難者の方に「楽しかった有難う」と笑顔で言葉を頂いたことは忘れません。この経験を活かし、これからも頑張ってお参ります。



全国より集まった派遣メンバーです。



4月初旬、今年の桜は短く感じましたが、暖かい日に満開の桜を楽しむことができました。写真に写る皆さんも自然な笑顔が素敵です。ご夫婦で花見に出てこられた入居者様は、夫婦で記念に写真が撮れて良かったと話されていました。丘の家や通所介護利用者様は、桜の下でお茶やおやつをいただき、俳句を読んだり、踊ったり、昼間の宴会を楽しんだようです。風和の里の部屋からは色んな春の花が見えますが、部屋から眺められるのは嬉しいけれど、やっぱり外の空気と近くで見る桜は最高だと春の散歩を楽しんでいました。(俳句：松尾芭蕉)

### 4月の行事

- 3日 誕生会 (通介)
- 初旬 花見 (各事業所)



### 5月の行事予定

- 3～5日 端午の節句/菖蒲湯 (各事業所)
- 11日 母の日 (各事業所)
- 27日～ お楽しみ会 (風和)

**お誕生日おめでとう**

**元亀の里 池永シツ様**

6人兄弟の5番目で生まれましたが、2歳で伊ノ浦へ養女に出されました。「一人っ子のようにお母さんとお父さんにたくさん可愛がられたの。」と言われていました。若い頃は渡海船で切符売りをされていました。当時は船に乗る人が多く大変でしたが楽しかったと話されていました。今の楽しみは、去年生まれたひ孫の成長だそうです。「生まれたときは小さかったのに、今では笑ったり話したり、座ることもできて本当にかわいい」とのこと。「今回は99歳の誕生日だが、せっかくならあと1年生きて100歳になりたい。」と目標も話されていました。

**バースデーインタビュー**

寿限無ショートステイ

寿限無2階利用者

寿限無2階利用者

通所介護

今月の作品紹介です。

**LIFE** is a work of **ART**

風和の里西ユニット

職員紹介

**4月のお楽しみ献立**

- ・握り寿司と細巻き
- ・新たまねぎの酢物
- ・いちご
- ・赤だし

寿限無で管理栄養士として勤務しています。もうすぐ2歳になる娘がいます。最近はいろんな言葉が出てくるようになり、日々の成長に驚かされ、元気いっぱいの笑顔に癒される日々です。せいひ会では毎月お楽しみメニューと行事食を出しています。美味しい！今日は何の日ですか？と喜んでくださる皆さんを見ると私もとても嬉しくなります。今後もお食事を通して利用者様に楽しんで頂けるよう努めて参ります。

**花祭り献立**

- ・豆ごはん
- ・サワラの西京漬け焼き
- ・エビフライ、厚焼き玉子
- ・菜の花の白和え
- ・三色寒天
- ・すまし汁
- ・黒糖まんじゅう、甘茶